

記入例：香川県外に本校がある学校に通う 生保以外の世帯
(通信制)

①～⑩の順に、赤字部分を記入してください。

令和 年 月 日

①提出日(7月1日以降)
を記入してください。

香川県知事 殿

香川県奨学のための給付金受給申請書

②4点をご確認の上、□にチェックをしてください。

【0. はじめに】

次の各点を確認の上、□にチェック(✓)を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、香川県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は香川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請を提出していません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童(母子生活支援施設の高校生等を除く)の支弁対象ではありません。

③申請者について記入してください。

※支給決定された場合の振込先は申請者名義の口座になります。

(母子生活支援施設の

(記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」を必ずご確認ください。)

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

ふりがな	さ か い で	た ろ う	生 年 月 日
申請者氏名	姓 坂 出	名 太 郎	☒ S 5 3 1 月 ☐ H ☐ 日生
申請者住所	〒 7 6 0 - 0 0 1 7	高松市番町四丁目1-10 ○○アパート101号	高校生等との続柄 ☒ 父 ☐ 母 ☐ その他 ()
連絡先(携帯)	0 9 0 - 0 0 0 0 - ☆☆☆☆	(自宅)	0 8 7 - ☆☆☆ - 0 0 0 0

※申請書の記入漏れや添付書類の不備などにより連絡先が変更された場合は、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

③連絡先は、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

【1】記入が必要となる様式について

(次の①～④のいずれかの□にレ印を付けて、申請に必要な様式に記入してください。③はすべての申請で記入が必要な様式です。別紙は記入上の注意です。)

④該当の欄にチェックを入れてください。

①	☐	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が同じです。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 【高等学校等就学支援金等(※)の支給決定通知の写しを添付】
②	☒	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】
③	☐	きょうだいで、通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ ①に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 ⇒ ②に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。【①と②の書類をそれぞれ添付】
④	☐	いずれを選択してよいかわかりません。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】

※高等学校等就学支援金等
ア 高等学校等就学支援金
ウ 高等学校等修学支援事業費補助金(学び直しへの支援)

2枚目も忘れず記入してください。

⑤高校生等について記入してください。

【1】対象となる高校生等について

ふりがな		さ か い で		い ち ろ う		生年月日	
高校生等の氏名		姓	坂 出	名	一 郎	☐ S ☒ H	2 1 年 8 月 ☒ 日
在学する学校	学校の名称	〇〇学園高等学校					
	国公立の区分	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立	学校の種類・課程 ☒ 高等学校 ☐ 専修学校 ☐ 中等教育学校	☐ 高等専門学校 ☐ 各種学校 ☐ 特定教育施設	☐ 全日制 ☒ 通信制 ☐ 昼間学科	☐ 定時制 ☐ 専攻科 ☐ 夜間学科	
	学科・学年等	普通 科 2 年 3 組		入学年月日 ☐ H ☒ R	7 年 4 月 ☐ 日	7 / 1現在の在学状況 ☒ 在学	
過去の高等学校等における在学期間 ※専攻科生は他の専攻科における在学期間	学校名	H・R 年 月 日		学校の種類・課程・学科 ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明			
	学校名	⑤'過去の在学歴がある場合は、記入してください。		学校の種類・課程・学科 日			
		立	在学中に給付金を受給した回数： ☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明				

【2】高等学校等就学支援金等の支給決定通知の添付について

(高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次に該当する場合は、□にレ印を付けてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

☐	高等学校等就学支援金等の支給決定通知書を添付します。
--------------------------	----------------------------

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業

ア 高等学校等就学支援金、イ 高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等・新修学支援）

ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）

【3】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

(次のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。)

⑥県外に設置されている高等学校等の長を経由して提出する場合は、該当するものにチェックを入れてください。

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

①	☒	日本国
②	☐	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する口にレ印を付けてください。
また、必要事項を記入してください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

③	☐	特別永住者					
④	☐	永住者					
⑤	☐	日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日			
⑥	☐	永住者の配偶者等					
⑦	☐	定住者	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日			
			日本国に永住する意思の有無	☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)			
⑧	☐	家族滞在	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日			
			日本国の小学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない			
				小学校名			
				所在地	都・道・府・県		
			日本国の中学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない			
				中学校名			
				所在地	都・道・府・県		
			日本国で就労する意思の有無		☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)		
⑨	☐	上記以外の在留資格(留学等)	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日			

裏面も忘れず確認・記入してください。

(裏面へつづく)

【4】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～④のいずれかの□にレ印をつけてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。	
①	☐ 「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。）」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	☐ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。
③	☐ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。

(在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、④⑤の□にレ印を付けてください。)

・ 3（2）⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ印を付けた	
・ 3（2）⑧で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた	
④	☐ 「日本国の小
⑤	☐ 「日本国の中

3枚目も忘れず記入してください。

【1. 保護者等について】

⑦ 7月1日時点、保護者等が一人の場合は、一つ目の□にチェックしてください。

(1) いずれか一方の□に

7月1日時点、保護者等が二人の場合は、例を参考に記入してください。

☐ 7/1 現在、高校生等の保護者等は、申請者のみである。

(→下部【2. 収入状況の確認書類について】に進んでください。)

☒ 7/1 現在、高校生等の保護者等は、申請者を含め2名いる。(→(2)に進んでください。)

(2) 保護者等2人目の氏名、続柄、住所等を記入してください。

氏名(保護者等2人目)	生徒との続柄	住 所	生年月日
坂 出 花 子	☐ 父 ☒ 母 ☐ その他 ()	☒ 申請者と同じため、記入を省略します。	☒ S 54年 8月 ☐ H ☐ 日

※保護者等は、原則親権者(父母)。親権者がいない場合は、未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順。

【2. 収入等状況の確認書類について】

保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類を提出する書類の□にチェック(✓)してください。

⑦それぞれの保護者等について、提出する書類の□にチェックしてください。

	道府県民税所得割及び市町村民税所得割確認書類(添付する書類の□にチェック(✓)してください)
申請者 (保護者等1人目)	☐ 生活保護受給証明書 ☒ 所得課税証明書・課税証明書 ☐ 納税通知書 ☐ 特別徴収税額決定通知書
申請者 (保護者等2人目)	☐ 生活保護受給証明書 ☒ 所得課税証明書・課税証明書 ☐ 納税通知書 ☐ 特別徴収税額決定通知書

※ 次に該当する場合は、□にチェック(✓)してください。

☐

所得確認の対象者が高校生等本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)ですが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため、課税証明書等の提出は致しません。

⑧あてはまる方の□にチェックしてください。

【3. 誓約事項】

不要です

いずれか一方の□にチェック(✓)し「申請者氏名」欄に署名してください。

私の世帯は、基準日()年()月()日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生活保護(生業扶助)を

☐ 受給しています

☒ 受給していません

(記入は以上です。「申請者氏名」欄に署名し、必要書類を添付して申請してください。)

申請者氏名

坂 出 太 郎

【4. 給付金振込口座情報について】

⑨口座情報を誤りがないように記入してください。

香川県奨学のための給付金支給要綱第7条の

について、

次のとおり届け出ます。

振込金融機関名	高 松	銀行・信用金庫・ 信用組合・労働金庫・ 商工中金・農協・ 信用農協連・漁協	番町四丁目	支店 支所 営業部 出張所				
預金種別	普 通 預 金							
口座番号	0	1	2	3	4	5	6	
口座名義 (カタカナ)	サカイデ タロウ							

備考1 振込口座は、申請者(1-1に記入した保護者等)本人名義のもの

2 預金通帳の届出内容を記した部分の写しを添付してください。

⑩申請者名義の口座(普通預金)を一つ指定してください。
(よくある間違い)

×申請者は父、口座名義は母・・・支払処理ができません。

×申請者は保護者、口座名義は生徒・・・支払処理ができません。

⑪記入は以上です。次の書類を添付して提出してください。

☐ 給付額確認シート(右上に申請者氏名を記入してください。)

☐ 高校生等の国籍・在留資格等の確認ができる書類

☐ 保護者等全員の課税証明書、特別徴収税額決定通知書、納税通知書(保護者等一人につきいずれか一つ)

☐ 香川県奨学のための給付金振込口座 通帳写し貼付書(第2号様式)

☐ 振込先口座の通帳のコピー(振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義が印字されたページ)

第2号様式

記入例：全世帯共通

①～②の順に、赤字部分を記入してください。

し貼付書

口座名義 (カタカナ)	サカイデ タロウ
----------------	----------

【通帳の写し貼付欄】

①第1号の1の3様式に記入した口座名義を誤りがないように記入してくだ

振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号及び口座名義の確認できる通帳のページのコピーを貼り付けてください。

②第1号の1の3様式に記入した口座の通帳のコピー
(振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義が印字されたページ) を貼付してく
ださい。

申請者本人名義の
通帳の写し
(※振込金融機関名、支店名、預金種別、
口座番号及び口座名義の確認できるページ)
貼付欄